

G.ノセダ(指揮)、C.グート(演出)  
C.ニールント、M.ブリート、M.ウェイニウス、  
F.J.ゼーリッヒ、M.ガントナー、O.ヴィトマー、  
A.スクリアレンコ、X.ツァング、T.エルランク

● **ヴェルディ《ファルスタッフ》**  
7月3、5、8、10日  
G.ノセダ(指揮)、S.E.ベヒトルフ(演出)  
I.ルング、S.ハマウイ、M.ピッツォラート、D.ウ

ズン、B.ターフェル、K.シュシャコフ、C.デュボ  
ワ、I.ミルネ、N.ハラール、B.M.スミス

オーケストラ  
Orchestra

## チューリヒ・トーンハレ管弦楽団

Tonhalle Orchester Zürich  
<https://www.tonhalle.ch/>

プレジデント: マルティン・フォッレンヴィダー  
インテンドント: イローナ・シュミール  
音楽/芸術監督: パーヴォ・ヤルヴィ  
会場: トーンハレ

### 聴きどころ

引き続き、新型コロナ感染防止対策のため休憩なしでプロ  
グラミングされているが、4年間の改装期間を経て、湖畔の  
トーンハレに戻る初めてのシーズンはポジティブなパワー  
に満ちあふれている。柿落としては1895年と同じマーラー「交  
響曲第3番」だ。仮住まいだったトーンハレ・マーズがある  
チューリヒ西地区は新開発地域であるため、そこで得た新し  
い若い聴衆を、新トーンハレに引き続き通わせる知恵を絞つ  
た企画にも力を入れている。オルガンも新調され、アドヴァ

イザーとしての役割も果たしたオルガニスト、クリスティア  
ン・シュミットがフォーカス・アーティストの一人に選ばれ  
ている。あとの二人はエレヌ・グリモーとヴィルデ・フラ  
ングで、作曲家ではジョン・アダムズ。彼の自作自演楽しみ  
だ。日本やルーマニア、ドイツツアーも予定されているが実  
現なるか。ヴィオッティ、マナコルダら若手指揮者のデ  
ビュー、そして後者は内田光子との共演となり期待される。

#### ● 9月15、16日

P.ヤルヴィ(指揮)、W.レームクール(A)、チュー  
リヒ・ジングアカデミー、チューリヒ少年合唱団  
マーラー「交響曲第3番」

#### ● 9月23、24日

P.ヤルヴィ(指揮)、C.シュミット(org)  
デュビュニオン「カプリースV《チューリヒ風》」  
(初演)、コネツソン「オルガンとオーケストラの  
レクイエム協奏曲」、サン=サーンス「交響曲第3  
番《オルガン付き》」

#### ● 9月30日、10月1日

国際映画音楽コンクール(9月30日)/映画交響  
曲コンサート(10月1日)

#### F.シュトローベル(指揮)

『ヘンリー五世』、『英国王のスピーチ』、『カリ  
ートの道』、『ツリー・オブ・ライフ』、『から騒ぎ』から  
抜粋した映画音楽

#### ● 10月7、8日

K.ナガノ(指揮)、C.ナグレシュタット(S)、I.ボ  
ストリッジ(T)、R.ブラウン(Br)、チューリヒ・  
ジングアカデミー  
ブリテン《戦争レクイエム》

#### ● 10月27、28、29日

P.ヤルヴィ(指揮)、J.ヤンセン(vn)  
ショスタコーヴィチ「ヴァイオリン協奏曲第1番」、  
ベートーヴェン「交響曲第3番《英雄》」

#### ● 11月3、4日

P.ヤルヴィ(指揮)、K.&M.ラベック(pデュオ)  
マルティヌー「2台のピアノのための協奏曲」、プ  
ラームス「交響曲第1番」

#### ● 11月7日

ファミリーコンサート  
H.チョコエ(指揮)  
コルンゴルド《ロビン・フッドの冒険》

#### ● 11月27、28日

J.ガーデナー(指揮)、モンテヴェルディ合唱団、  
ソリスト未定  
ベルリオーズ《キリストの幼時》

#### ● 12月3日

P.A.ヴァラド(指揮)  
アンマン《Turn》、ネムツォフ《dropped.  
drowned》、モンタルベッティ《Eclair phy-  
sionomique》「パウル・クレーにつく幻想交響曲」

#### ● 12月9、10日

M.ヤノフスキ(指揮)、A.ハルテロス(S)  
ワーグナー「《タンホイザー》序曲」、R.シュトラ  
ウス「4つの最後の歌」、ワーグナー《ジークフ  
リート牧歌》、R.シュトラウス《死と変容》

#### ● 12月15、16日

A.マナコルダ(指揮)、内田光子(p)  
シェーンベルク「室内交響曲第2番」、ベートー  
ヴェン「ピアノ協奏曲第2番」、シューベルト「交  
響曲第8番《ザ・グレイト》」

#### ● 12月30、31日

A.デ・ラ・バーラ(指揮)、J.ブレガルディエン  
(T)  
ブラームス「大学祝典序曲」、シューベルト《ガ  
ンニュメント》、同(R.シュトラウス編)《音楽に寄せ  
て》、バーンスタイン「《キャンディード》序曲」、ラ  
ヴェル「5つのギリシャ民謡」、ガーシュウィン  
《パリのアメリカ人》、ヒナステラ「組曲《エスタン

シア》」

#### ● 1月13、14日

R.トレヴィーノ(指揮)  
アダムズ《City Noir》、エルガー「交響曲第1番」

#### ● 1月19、20、21日

P.ヤルヴィ(指揮)、V.フラング(vn)  
ベルク「ヴァイオリン協奏曲《ある天使の思い出  
に》」、ブルックナー「交響曲第4番《ロマンティッ  
ク》」

#### ● 1月22日

P.ヤルヴィ(指揮)、L.ラルソン(S)  
「北欧の夢の旅」〜シベリウス、ヘルワルド、ス  
テンハンマル、グリーグ

#### ● 1月26、27、28日

P.ヤルヴィ(指揮)、H.グリモー(p)  
シューマン「ピアノ協奏曲」、ブルックナー「交響  
曲第7番」

#### ● 2月9、10、11日

J.ヴァン・ズヴェーデン(指揮)、I.グリーンゴルト  
(vn)  
アダムズ「ヴァイオリン協奏曲」、マーラー「交響  
曲第1番《巨人》」

#### ● 2月25、26日

映画交響曲  
F.シュトローベル(指揮)  
フッペルツ《ニーベルンゲン》、《ジークフリート  
の死》(25日)、《クリムヒルズの復讐》(26日)

#### ● 3月2日

S.スカップッチ(指揮)、L.R.ヴァリー(tp)、I.カ  
ネー=メイスン(p)  
メンデルスゾーン「序曲」ハ長調、シューマン「ピ